

## 第 54 回 県立高校の再編（広報まつぎ 令和 8 年 6 月号掲載）

静岡県教育委員会は県立高校の在り方を巡り、各地で地域協議会を開催して 2040 年に向けたグランドデザイン（全体構想）の策定を進めています。賀茂地域においては、令和 6 年 3 月に策定され、下田高校を中心としたキャンパス制を取り入れることとなっています。

少子化の急激な進行によって学校の小規模化が避けられない中、松崎高校は、松崎キャンパスとなる予定です。県教委は、「グローバル・グローバルリーダーの育成、実学系教育の充実、多様にニーズへの対応とエンパワーメント」を掲げた県高校教育改革実行計画を本年度中に策定する方針で、再編後の学校像もこの計画に基づいて描かれることになるということです。

変化の激しい時代を見据え、デジタルスキルと豊かな人間性を併せ持つ人材の育成を重視すべきであり、そのために県立高校のあるべき姿を徹底的に追求し、魅力ある学校として地域にその存在をアピールし、生徒を中心に、保護者や県立高校に深い思い入れや愛着のある地域住民にも、将来に向けた再編と受け止めてもらえるような県立高校になって欲しいと思います。

そのために、松崎町としても共に今までにない将来像を描いていきたいと思っています。